

2010 年 8 月

各 位

大阪市立大学 大学教育研究センター
所長 桐山孝信

大阪市立大学 130 周年記念・全学 FD 事業
第 17 回教育改革シンポジウムのご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、大阪市立大学教育研究センターでは、第 17 回教育改革シンポジウムを開催することとなりました。本学では、同シンポジウムを 1995 年から実施しており、本学の全学 FD 事業の 1 つに位置付けて参りました。加えて今回は、本学の建学 130 周年を記念する事業としても位置付けることとなり、学内外の皆さまの多くのご参加をいただければと思っております。

つきましては、当シンポジウムの案内資料を同封いたしますので、関係各位にご周知いただきますようお願いいたします。

敬具

記

日 時 2010 年 9 月 30 日（木）午後 1 時 30 分より
場 所 大阪市立大学杉本キャンパス
学術情報総合センター 10 階会議室
講演題目 「学士課程教育の構築—この課題をどう受け止めるか」
講 師 寺崎昌男 氏（立教学院本部調査役、東京大学名誉教授、
日本教育学会元会長、大学教育学会前会長）
コメンテーター 塩出 彰 氏（大阪市立大学名誉教授）

大阪市立大学 大学教育研究センター
E-Mail : center@rdhe.osaka-cu.ac.jp
TEL・FAX : 06-6605-2137

第17回教育改革シンポジウム

Educational reform symposium

「学士課程教育の構築」は、従来の学部教育段階に対して提示された、大学教育における新しい課題です。各大学がこの課題にどのように向き合っていくべきかを考えるためには、大学を取り巻く動向についての正しい理解を深めつつ、各大学の状況や課題を踏まえながら検討・実行していくことが重要となると考えられます。全国の大学の状況や大学教育に関する幅広く深い知見をお持ちの寺崎昌男先生にご講師をお願いし、この課題についての理解を深める機会をいただくとともに、本学のカリキュラム改革や教育実践に長年関わってこられた塩出先生にもコメンテーターに加わっていただき、本学のこれまでの教育や今後の教育という観点からの御意見もいただく予定です。

「学士課程教育の構築 —この課題をどう受け止めるか—」

講演題目



寺崎 昌男 氏

講 師：寺崎 昌男 氏

立教学院本部調査役、東京大学名誉教授
日本教育学会元会長、大学教育学会前会長

コメンテーター：塩出 彰 氏

大阪市立大学名誉教授

司 会：飯吉 弘子・西垣 順子

大阪市立大学 大学教育研究センター

開催日時

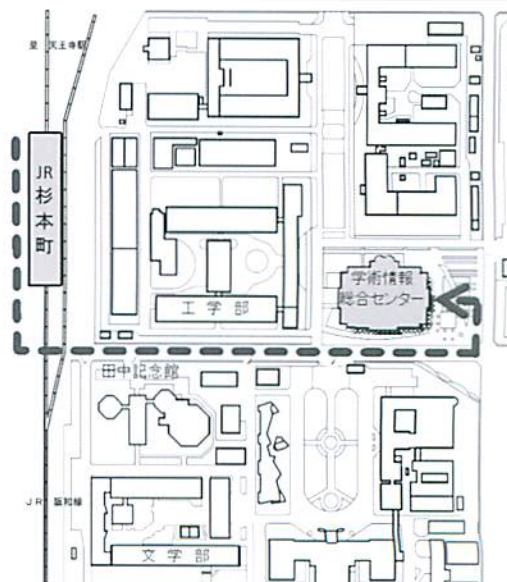
2010年 9月30日(木) 午後1時30分～

(学長あいさつ+講演1時間+コメンテーターコメント15分+質疑応答・ディスカッション45分)

場 所

大阪市立大学 杉本キャンパス
学術情報総合センター10階会議室

※本学は今年130周年を迎える長い歴史と伝統のもとで教育を行ってきた大学です。これからも、その歴史と良き伝統の流れを汲みつつ、本学ならではの学士課程教育を一層発展させていこうとしています。今回のシンポジウムでは、歴史的視野のあるご講演をいただきつつ、学内の教職員・学生はもとより学外の幅広い方々とともに「本学のこれからの教育のあり方」を考え話し合える場が持てればと考えています。



※当日参加も歓迎いたしますが、会場や資料準備の都合上、ご参加いただける場合はできれば 9月27日(月)までに、大阪市立大学 大学教育研究センター (center@rdhe.osaka-cu.ac.jp) 宛に、ご所属とお名前・ご連絡先をご連絡ください。

詳しくはこちらのホームページをご覧ください。 <http://www.rdhe.osaka-cu.ac.jp/>

主 催：大阪市立大学 大学教育研究センター

E-mail: center@rdhe.osaka-cu.ac.jp Fax: 06-6605-2137